

科目名	農業と情報		単位数	2単位
学科名・学年・コース	農業 全学科 1学年		予定時数	70
1 学習目標				
農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業に関する情報を主体的に活用するために必要な資質・能力を育成することを目指す。				
2 指導の重点				
・農業に関する情報について体系的、系統的に理解させ関連する技術を身につけさせる。				
・農業情報の活用に関する課題を発見し、解決させる力を身につけさせる。				
・農業に関する情報について主体的に調査・分析・活用して農業の振興や社会貢献に取り組む態度を身につけさせる。				
3、学 習 内 容				
【1学期】	1 情報処理室の使い方と諸注意 2 私たちの生活と農業の情報化 (1) 情報社会における私たちの生活 (2) 情報社会と問題解決 (3) 情報とメディア (4) 情報社会とモラル	3 社会を支えるコンピュータ (1) コンピュータのしくみ (2) データや情報の表現 4 コミュニケーションと情報デザイン (1) 情報表現のためのソフトウェア (2) ピクトグラム作成	20時間	
【2学期】	4 コミュニケーションと情報デザイン (1) 文書の作成と表現 (情報処理検定) 5 社会を支えるコンピュータ (1) 情報通信ネットワーク (2) インターネットの仕組み (3) 情報セキュリティ	(4) 情報発信 (5) 問題解決の方法 5 スマート農業への展望 (1) コンピュータとプログラミング	30時間	
【3学期】	6 コミュニケーションと情報デザイン (1) データの集計と視覚化 (2) プレゼンテーション (3) まとめ・発表		20時間	
教科書	農業と情報 (実教出版)			
副教材	「30時間でマスター Office2019」 (実教出版) 事例でわかる情報モラル&セキュリティ 30 テーマ (実教出版)			
備 考	情報処理検定 (文書デザイン検定 3 級)			
評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢			◎	10%
提 出 物	○	○	◎	10%
レ ポ ー ト		◎	○	30%
定 期 考 査	◎	○		50%
評価の重点	【知識・技術】学校での学習や実習、産業現場での実習を通して、農業に関する情報等をその目的や条件に合わせて活用できる知識と技術を体系的・系統的に理解している。 【思考・判断・表現】農業情報の活用について、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって思考を深め、科学的な根拠などに基づいて創造的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力】農業情報を活用した事例をもとに、環境保全や農林業の持続的発展に果たす意義や役割に関心を持ちながら、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。			